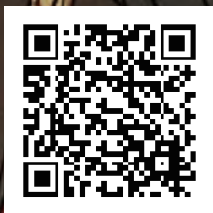


岸和田古城から

岸和田城・城下町へ

戦国時代、泉州の武家拠点の発達



申込みはこちらから

日時 12月17日(水)

19:00～20:30 (受付 18:50～)

会場 南海浪切ホール1F 多目的ホール
(岸和田市港緑町1-1)



ZOOM オンライン同時配信

岸和田の歴史は、南海「岸和田」駅南東にあった岸和田古城から始まります。長らく謎とされてきたその姿は、古絵図や2006年の発掘調査によって徐々に明らかになってきました。やがて拠点は現在の岸和田城の場所へと移され、海辺に新たな城下町が築かれていきます。なぜ場所を移し、どのような町が生まれたのか――。この講演では、出土品や絵図を手がかりに、戦国時代の城と町の謎に迫ります。歴史のパズルと一緒に解き明かしてみませんか？

講師 大阪公立大学 大学院文学研究科 哲学歴史学専攻

仁木 宏教授

会場参加(定員80名)以外にもZoomでのオンライン同時配信による参加も可能です。12月16日(火)17:00締め切り

障がいや有する参加希望の方で、特別の配慮を必要とされる方は、12月2日(火)までに、下記問い合わせ先までご相談ください。

参加をご希望の方は、左上のQRコードから、もしくはお電話(下記問い合わせ先参照)でお申し込みください。取得した個人情報は、目的以外には一切使用しません。



和歌山大学岸和田サテライト(火～土 10:00～17:00)

TEL: 072-433-0875

<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/>